

レジメンcode:	C85-41	備考
適応がん種:	悪性リンパ腫	
レジメン名:	Polatuzumab + Bendamustine-R	
間隔:	3週間	

略名	抗がん剤(採用薬品名)	投与量	単位	投与法	投与日
	リツキシマブ(リツキサン)	375	mg/m ²	点滴[*1]	d1
	ポライビー	1.8	mg/kg	点滴[*2]	[*3]d1
	ベンダムスチン(トレアキシソ)	90	mg/m ²	点滴(1時間)	[*3]d1、2

[*3]1コース目はinfusion reaction発現を考慮し、リツキシマブとポライビーの同日投与は避け、day1リツキシマブ、day2ポライビー+ベンダムスチン、day3にベンダムスチン投与とし、2コース目から同日投与を行なう。

*投与サイクル数は6回とする。

*抗ウィルス薬及び抗ニューモシスチス薬予防投与を治療開始時に開始し、治療完了後6ヶ月以上継続する。

*各サイクルの治療薬投与において、G-CSF製剤の予防投与を行なう。(JO40762試験)

連日[*4]

バクタ		1錠/day
アシクロビル	200mg	1錠/day
	内服	朝食後

[*4]ニューモシスチス肺炎、帯状疱疹の発症予防のため上記薬剤の内服が推奨されている。

【1サイクル目】

day1、2

1) カロナール	200mg	2錠
ベポタスチンOD	10mg	1錠
	内服	

*day1 リツキシマブ投与30分前、day2 ポライビー投与30分前に内服

day1

1) 生食	50ml	1本	内服前投薬、心電図確認 ルート確保
2) リツキシマブ(リツキサン)		375 mg/m ²	
生食	500ml		生食で10倍に希釈
	主管①	点滴	初回は25ml/hr→100ml/hr→200ml/hr と1時間ごとに投与速度を上げる 2回目以降は100ml/hrから開始[*1]
3) 生食	50ml	1本	フラッシュ
4) 生食		10 ml	ルートロック

〈所要時間 約6時間〉

day2【ケモセーフ使用】

1) グラニセトロン	3mg	1 A	
デキサート	3.3mg	1 A	
デキサート	6.6mg	1 V	
生食	50ml	1 本	
	主管①	点滴	15分 内服前投薬確認
2) 生食	50ml	1 本	
	主管②	点滴	15分
3) ポライビー		1.8 mg/kg	【ケモセーフ使用】
大塚蒸留水	100ml	1 本	
生食	100ml	1 袋	
			(インラインフィルター必須)
	主管③	点滴	初回90分[*2]
4) 生食	50ml	1 本	
	主管④	点滴	15分
5) ベンダムスチン(トリアキシン)		90 mg/m ²	【ケモセーフ使用】
生食	250ml	1 袋	
	主管⑤	点滴	1時間 調製後、6時間以内に投与を終了すること
6) 生食	50ml	1 本	
			フラッシュ
7) 生食		10 ml	
			ルートロック
			〈所要時間 約4時間〉

day3【ケモセーフ使用】

1) グラニセトロン	3mg	1 A	
デキサート	3.3mg	1 A	
デキサート	6.6mg	1 V	
生食	50ml	1 本	
	主管①	点滴	15分
2) ベンダムスチン(トリアキシン)		90 mg/m ²	【ケモセーフ使用】
生食	250ml	1 袋	
	主管②	点滴	1時間 調製後、6時間以内に投与を終了すること
3) 生食	50ml	1 本	
			フラッシュ
			〈所要時間 約2時間〉

【2サイクル目以降】

day1

1) カロナール	200mg	2 錠	
ベポタスチンOD	10mg	1 錠	
	内服	リツキシマブ投与30分前	

day1【ケモセーフ使用】

1) 生食	50ml	1 本	内服前投薬、心電図確認 ルート確保	
2) リツキシマブ(リツキサン)		375 mg/m ²		
生食	500ml		生食で10倍に希釈	
	主管①	点滴	初回は25ml/hr→100ml/hr→200ml/hr と1時間ごとに投与速度を上げる 2回目以降は100ml/hrから開始[*1]	
3) グラニセトロン	3mg	1 A		
デキサート	3.3mg	1 A		
デキサート	6.6mg	1 V		
生食	50ml	1 本		
	主管②	点滴	15分	
4) 生食	50ml	1 本		
	主管③	点滴	15分	
5) ポライビー		1.8 mg/kg	【ケモセーフ使用】	
大塚蒸留水	100ml	1 本		
生食	100ml	1 袋		
			(インラインフィルター必須)	
	主管④	点滴	30分[*2]	
6) 生食	50ml	1 本		
	主管⑤	点滴	15分	
7) ベンダムスチン(トレアキシ)		90 mg/m ²	【ケモセーフ使用】	
生食	250ml	1 袋		
	主管⑥	点滴	1時間	調製後、6時間以内に投与を終了すること
8) 生食	50ml	1 本		
			フラッシュ	
9) 生食		10 ml		
			ルートロック	

〈所要時間 約8時間〉

次ページあり

day2【ケモセーフ使用】

1) グラニセトロン	3mg	1 A		
デキサート	3.3mg	1 A		
デキサート	6.6mg	1 V		
生食	50ml	1 本		
	主管①	点滴	15分	
2) ベンダムスチン(トリアキシン)		90 mg/m ²	【ケモセーフ使用】	
生食	250ml	1 袋		
	主管②	点滴	1時間	調製後、6時間以内に投与を終了すること
3) 生食	50ml	1 本		
			フラッシュ	
			〈所要時間	約2時間〉

【ポライビー】

*インラインフィルター(0.2又は0.22 μ m)を使用する。

[*2]初回投与は90分かけて投与し、忍容性が良好であれば2回目以降の投与時間を30分間まで短縮できる。

*ポライビー投与によりinfusion reactionがあらわれた場合は、本剤の投与を中断するか投与速度を下げて、適切な処置を行なって下さい。

Infusion reactionが発現した場合の休薬、減量、中止の目安

